

令和2年度
事業計画書

公益財団法人 湘南公良豊

令和2年度 事業計画書

1. 概要

本年度の事業計画は、前年開園した第二霊園のさらなる活性化を推進することです。この対策として、ご来園されるご年配の方々が、安心と安全で霊園にお出で頂くように、園道の整備とJR辻堂駅と寒川駅から送迎車の運行を今年度から新たに行います。

また、第二霊園内に「樹木葬」や「有期限墓地」・「ペットと一緒に眠る墓地」・「テラス墓地」等の造成を行い、墓地を求める方々の選択肢を一段と広げることを最大の事業といたします。さらに、第一霊園においては、前年度末に完成した新区画 1.25 m² と 1.44 m² の販売促進を重点目標といたします。

特に、最近では墓地の将来について不安を持たれる方が多く、単身高齢者や子供がいない世帯といった承継者がいない方が安心して利用できる「合同墓」や「合祀墓」「樹木葬」等のPRを、新聞折り込み広告とスマホでの情報開示を積極的に実施してまいります。この他、第一霊園の園内整備と緑地エリアの整備を行い、墓地利用者の安全と喜んでお墓参りが出来る環境整備を行います。

霊園PRは、需要の高い区画の募集を重点的に行い、多くの墓地利用者から寄せられる墓地・法要・供養に関する相談を迅速懇切丁寧に行うために職員教育を実施して、霊園利用者の皆さんに感謝されるような霊園運営を目指してまいります。

これからも、従来にまして公益法人として健全で安定した法人運営と国民から期待されるガバナンス(統治)を目標に、積極的に情報開示を行い墓地利用者及び墓地利用希望者から信頼される墓地経営を行ないます。特に本年度は、第一霊園の永代供養墓(合祀墓・合同墓)や第二霊園に予定する樹木葬等の広報を積極的に行い、墓地を求める人々の墓地選択肢を広げて多くの不特定多数の方々への利益増進に貢献いたします。

なお、事業の詳細は次の通りです。

2. 事業内容

(1) 墓地に関する相談及び情報の提供事業

① 改葬及び法事・供養に関する相談

相談受付は、午前9時から午後4時の間、管理事務所又は電話で対応します。また、夏時間はお墓参りに来られる方々の要望に応じて、開園午前8時30分から閉門午後6時とします。

② ホームページでの情報提供

第一霊園と第二霊園の新区画開放と永代供養墓の情報をホームページ上に掲載して、墓地需要者に当霊園の墓地情報を少しでも多く知る機会を増や

してまいります。また、当法人の経営内容の情報開示を行い、信頼される公益法人に努めます。

③ 東京営業所

圏央道の多摩地区周辺の地域へ霊園情報チラシを、計画的に配布し、霊園と永代供養墓利用者の獲得に対処します。

(2) 無縁仏の受入事業

前年度建立した永代供養墓(合祀墓)は、日本国内の身元不明者や身寄りのない方の無縁仏埋葬と慰霊を行うため、各市町村との調整を図り公益法人の責務を果たします。

(3) 墓地の造成事業

① 第一霊園と第二霊園間の連絡道路の整備と緑地地帯の整備を重点的に行い、ご年配の方々が安心して第一霊園や第二霊園のお墓参りができるように、安全な環境整備を行います。また、改葬などでできた空き区画の販売促進を実施いたします。

② 第二霊園は、最近の墓地に対する時代の変化や家族構成等の変化による墓地ニーズに対応する内容の墓所(樹木葬・永代供養墓・有期限墓地・テラス墓地・ペットと一緒に眠る墓地等)の造成を行います。また、緑あふれた植栽を行い四季の変化が感じられる霊園の環境整備を行います。来園される方々に心地よい安全で楽しめる公園墓地を提供致します。

③ 墓所造成事業の霊園整備協力金

墓所区画造成に関わる費用は各石材店から墓所整備協力金として、今年度は11,650,000円を予定します。

(4) 墓地の管理事業

① 墓地の供給事業

最近の墓地需要の傾向を踏まえて、低廉で良質な墓地の新区画の開発を行い、広く国民の墓地需要に応えます。今年度の永代使用料収入は、第一霊園は、135区画 99,400,000円、第二霊園は 380区画 181,000,000円で合計 515区画 280,400,000円を予定します。

永代供養墓は合祀墓 30霊 4,500,000円、合同墓地 60霊 25,500,000円を予定し、永代供養料は合計 30,000,000円を予定します。

墓地の新区画の告知は、ホームページ・スマホ及び新聞折り込みチラシ等で広く墓地需要者の方々にお知らせをしております。

② 墓地管理料徴収事務

今年度は約 7,500 区画の 69,500,000 円を予定します。一方、管理料未納者の督促を迅速に行い、より一層の未納者の減少に努めます。

③ 墓地の無縁化防止対策

墓地の無縁化は、霊園の運営に大きな影響を及ぼす管理料の未納などから発生致しますので、早期に永代合祀墓への改葬をご案内するなど無縁化防止対策に努めます。

④ AEDの活用

来園される方々に安心と安全を提供するために、第一・第二霊園に設置した AED の職員及び関係者に器具の使用方の講習会を実施して、ご来園される方々が安心を得られるような霊園に致します。

(5) 墓地附帯施設の賃貸及び墓地に関する情報提供事業

① 墓地に関する情報提供事業

石材店に対して墓地に関する情報提供事業を行い、墓石販売手数料として、1 件当たり 50,000 円 年間 415 件 20,750,000 円の事業収益を予定します。

② 事務所の賃貸事業

石材店 5 社に事務所を賃貸し、年間 7,850,000 円の事業収益を予定します。

③ 礼拝堂施設等の貸与事業

法事を行う不特定多数の方々の需要に応じて、園内の礼拝堂・会食室の貸与を行います。本年度の礼拝堂利用は、600 件で 7,058,000 円と会食室の利用は 220 件で、2,420,000 円の合計 9,478,000 円の事業収益を予定します。

④ 埋蔵・事務手数料

遺骨を埋蔵する際に必要な焼香台等の貸与として、本年度は 455 件で 2,503,000 円を予定します。また、これらの埋蔵及び法事の受取事務手数料として、2,200,000 円を予定します。

埋蔵・受取事務手数料の収益合計は、4,703,000 円を予定します。

⑤ 法事、塔婆等の紹介事業

法事を行う利用者の要望に応じて、僧侶や神官等の紹介を行い、また塔婆の申込受付を行います。年間約 400 件で 2,200,000 円の事業収益を予定します。

3. 中・長期事業計画及び収支予算書の見直し

前年度に策定した中・長期事業計画の見直しを行い、5年後・10年後の当霊園の「将来が展望できる経営指針」の情報を役職員全員が常に認識して、来園される多くのお客様に信頼される健全な財務内容と墓地の環境整備を常に行い霊園利用者が誇れる四季おりおりの植栽豊かな公園墓地を目指してまいります。

以上